

野 外 炊 飯

概要・教育的効果

薪割り、調理等で役割を分担して食事を作ります。仲間と協力して食事を作る協働体験を通して、コミュニケーション能力や協調性を養うことができます。また、「おいしくできた」という成功体験により、自己有用感を高めることができます。



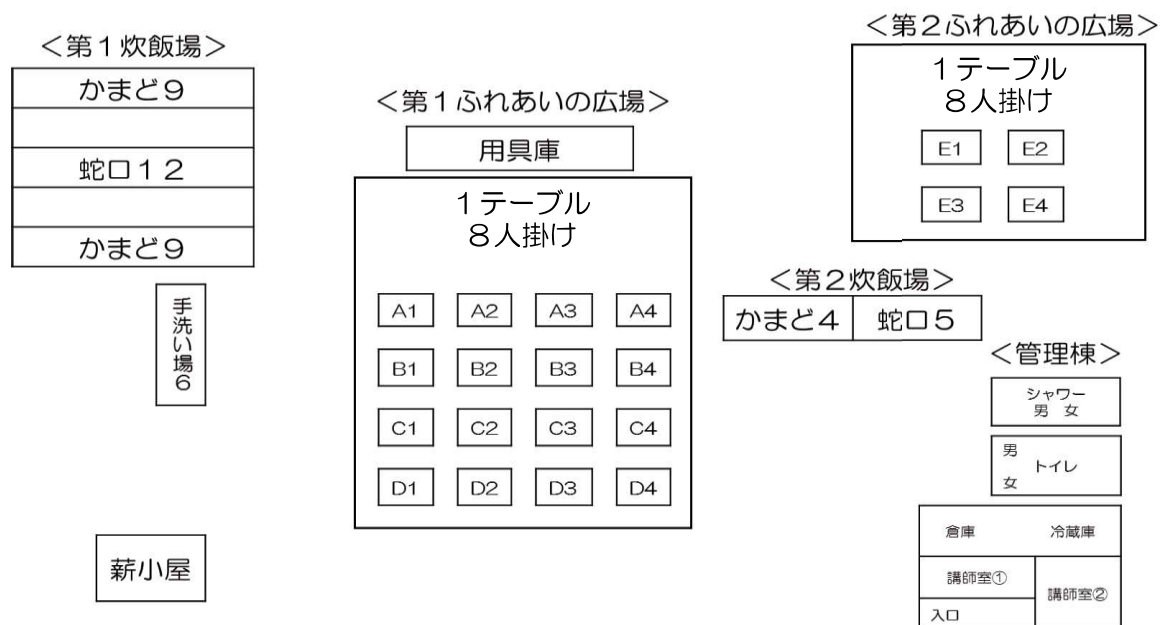
1 活動計画立案にあたって

期 間 等	3月～12月 ※冬季は防寒具が必要					
指 導 形 態	自主活動 ※職員が活動者・引率者へ説明		引率者数	2名以上		
対象・人数	①小学校5年生以上，8～160名まで					
班 編 成 等	②各班8名程度が適当，20班（第1ふれあい広場16班 第2ふれあい広場4班）まで					
実 施 場 所	野外炊飯場（キャンプ場の中にあり，配置・設備は次ページ参照）					
所 要 時 間	準備，後片付け，点検の時間を含めて4時間程度					
経 費	活動費：100円，材料費・薪代・ガス器具代（詳細はP.16参照）					
献 立	カレーライス，豚汁，焼きそば，焼き肉					
当施設が貸し出すもの	物品名		数 (1セット分)	物品名		数 (1セット分)
	なべ（大・中）		各1	まな板・包丁		各2
	ざる・ボール		各1	鉄板		2
	菜箸		1	おたま		2
	しゃもじ		一式	フライ返し		4
	ピーラー		2	ガス器具		1
	アルコール消毒液		1	検査用保存食袋		1
各団体で持参するもの	物品名	売店販売	物品名	売店販売	物品名	売店販売
	薪 （入所手続き時，使用数を確認します）	○	ガスマッチ （着火時に使用）	○	クレンザー 食器用洗剤	○
			ふきん・ぞうきん （各班各3枚程度）	○	スポンジ・たわし	○
	はし・スプーン 皿	○	キッチンペーパー （用具の仕上げ拭き）	○	軍手（綿のもの・ゴムがついていないもの）	○
	新聞紙 （カレー拭き取り用）	×	救急薬品 虫よけスプレー	×		
ゴミ袋（ゴミ袋を売店で購入した場合，処理できます。） ※食堂で購入した食材から出たゴミを捨てるために，食材受け渡し時，70Lのゴミ袋が4セットあたり1枚つきます。						

2 標準的な日程（※夕食にあてる場合は、15：00開始を目安に計画）

時 間	活動の流れ	役 割	内 容
8:50～ 9:00	玄関前集合	引 率 者	玄関前整列指導，活動者掌握，事務室に集合の報告
	移 動	引 率 者	職員とともにふれあいの広場へ移動
9:00～ 9:30	全 体 指 導	職 員	諸注意，施設用具の使用法・貸出
9:30～11:00	調 理	引 率 者	材料配付，用具洗浄，薪・ガスの準備，調理
11:00～12:00	食 事	引 率 者	会場準備，食事，検査用保存食の準備・提出
12:00～12:30	後 片 付 け	引 率 者	用具等の洗浄，清掃，ゴミ処理，火の始末
12:30～13:00	点検・返却	職 員	点検，確認，返却

【実施場所】※各炊飯場およびふれあいの広場には，屋根があります。



3 実施上の留意点

- (1) 「野外炊飯材料等注文用紙」を利用日の3週間前までに当所へ提出してください。
- (2) 衛生管理上，食材の持込みはできません。また，手や調理器具等の洗浄を充分に行い，生食材の取り扱いに注意する等，食中毒予防に努めてください。
- (3) 野外炊飯時の飲酒，喫煙はできません。
- (4) 利用日の1週間前以降の材料の変更・キャンセルはできません。
- (5) 食材は8人分・4人分単位の注文となります。食数の調整は，各団体で行ってください。
- (6) 食材の受け取りについては，入所後の食事数確認の際に売店で確認します。
材料の受け取り時刻・・・昼食用は9：00以降，夕食用は15：00以降
受け取った食材は，使用直前までキャンプ場管理棟倉庫の冷蔵庫に保管してください。
- (7) 食品衛生法により，調理したもの（50g程度）を検査用保存食袋に詰め，速やかに食堂「グリルのと」まで提出してください。
- (8) 食堂「グリルのと」で購入された食材等のゴミは，食堂の指示に従い処理してください。（もえるごみと残飯をまとめて袋に入れてください。）
- (9) 借用物は，よく洗浄してから持参したふきんやキッチンペーパーで水分を拭き取り，職員の点検を受け，元の場所に戻してください。かまど及び使用場所は，使用后，必ず清掃してください。